



ともに創ろう！ 未来につながる

安心室蘭

ひろとも通信



室蘭市議会議員 滝口 紘子

たきぐち ひろこ

みなさんこんにちは。

コロナ禍が2年以上経過、そして今なお感染が続いています。私たちにできることは、3つの感染対策「マスクの着用」「手洗い・手指消毒」「3密（密接・密集・密閉）回避」に取組み、お互いが気をつけながら生活しましょう。2021・2022年度は教育委員会や行財政等を所管す

る「総務常任委員会」に所属しております。今回の「ひろとも通信」は私が2021～2022年に取組んだ内容についてお届けします。

皆様のご支援で議会に送り出していただき3年が経過しました。まだまだ力不足ではありますが、皆さんの思いにこたえられるよう最後の1年も全力で頑張ります。

2021～2022年質問報告

【一般質問】

2021年6月

- 子ども発達支援センターあいくる～待機児童や切れ目のない支援について
- 学校での生理用品の対応について
- 中学生への「ことばの教室」について
- 指定管理者制度のあり方
～環境科学館、胆振地方男女平等参画センターについて
- 福島県の汚染廃棄物対策地域における高濃度PCBの受入について

2021年9月

- 選択的夫婦別姓制度について
- パートナーシップ制度について
- いじめ対策について



2022年3月

- 地域包括ケアシステム構築の進捗状況と課題について
- 地域共生社会と「まちづくり」～地域包括支援センターの圏域、都市政策と福祉の連動・連携について

2022年3月

- こども食堂への市の支援について
- あいくると幼児ことばの教室について
- 小学生の「ことばの教室」～海陽小学校の成果と課題、巡回指導の充実について

【決算委員会】

- ふるさと納税について
- ひとり親家庭等への支援について
- 産後ケア事業について
- 飲食店への「新しい生活様式」等導入支援について
- 東大通、寿大通りの一時駐車場について
- 中央町「中央町たのしま横丁」、住民主体のまちづくり「未来計画」について



【予算委員会】

- 市営住宅の長寿命化計画について
- 市内創業支援等事業費について
- 空家活用促進助成金と中央地区のにぎわい創出について
- 介護保険について～介護人材確保、認知症施策等



1 パートナーシップ制度の制定を求める

2021年3月17日に札幌地方裁判所で「結婚の自由をすべての人に」訴訟に対する判決があり、「法律上同性同士の婚姻が認められていないことは憲法14条（法の下での平等）に違反する」と画期的な判断が示されました。

その判決の根拠には、

- 性的指向（恋愛・性愛の対象）は、人生の初期か出生前に決定され、自分の意思で選択できるものではないこと
 - パートナーシップ制度を導入する自治体が増え、同性愛者のカップルに何らかの法的補償が認められるべきだという意見に肯定的な回答が75%に上がる等、国民意識が高まっていること
- などが挙げられています。多様性が認められる社会の実現のために、室蘭市においてもパートナーシップ制度の制定が必要だと9月の一般質問で提言しました。

LGBT（※）の方は、差別や偏見に苦しんでおり、自殺念慮の割合が高いと報告されています。自分らしく生きられる社会は、すべての人にとって生きやすい社会ではないでしょうか。今後も実現に向けて取組を進めます。



LGBTとは

性的マイノリティの総称で、Lレズビアン（同性を好きになる女性）、Gゲイ（同性を好きになる男性）、Bバイセクシャル（同性も異性も好きになる人）、Tトランスジェンダー（身体の性に違和感をもつ人）の4つの頭文字をとったものです。その他にも様々な性のあり方が存在し、割合としては「左利きの人」と同じと言われております。室蘭でも市民団体「LGBTネットワーク室蘭」が発足し、私もライ（LGBTを理解し支援する人）として参加しています。

2 いじめ重大事態常設調査機関の条例実現へ

2021年6月第2回定例会中に開催された総務常任委員会で、「本市小・中学校における不登校・いじめの状況について」報告がありました。

登別市では、2020年6月に中学生が自ら尊い命を絶つという痛ましい事件がありました。いじめによる自殺が疑われる証言もあり、登別市は重大事態(※)として対処するとし、3日後に「登別市重大事態対策委員会」に対し諮問を行いました。このような**迅速な対応が可能だったのは、条例において重大事態の調査を行うための常設の機関を設置していたから**です。

北海道の方針としても、2022年度末までに常設の調査組織の設置を100%にするという目標を掲げております。

室蘭市の状況は、私が質問した時点では条例を定めており

ませんでした。**重大事態の調査は、「同様の事態の発生の防止に資するため」事実関係を明確にするために行われます。迅速かつ適切な調査を行うためにも、条例による常設調査機関の設置が必要だと提言しました。**

その結果、2022年3月28日に「室蘭市いじめ防止対策審議会及び室蘭市いじめ調査委員会条例」が制定されました。

重大事態は、命を絶つことだけではなく、転校を余儀なくされたり、金品等に重大な被害を被るなど様々なケースがあります。条例が制定されたことで体制は前進しましたが、一番大切なのは、「いじめの定義(※)」を学校、児童生徒、保護者、地域住民等が理解し共有することで、いじめの芽を早期に摘んでいくことです。これからも「いじめの定義」の正しい理解の促進に努めていきます。

いじめとは

「児童生徒に対して、当該児童生徒が在籍する学校に在籍している等当該児童生徒と一定の人間関係のある他の児童生徒が行う**心理的又は物理的な影響を与える行為(インターネットを通じて行われるものも含む。)**であって、当該行為の対象となった児童生徒が**心身の苦痛を感じているもの。**」といじめ防止対策推進法で定義されています。しかしながら、その定義が正しく理解されておらず、とりわけ初期対応のまずさから様々な問題を引き起こしています。



重大事態とは

- ① いじめにより児童生徒の生命、心身又は財産に**重大な被害が生じた疑いがあると認めるとき(生命心身財産重大事態)**
- ② いじめにより児童生徒が**相当の期間学校を欠席すること余儀なくされている疑いがあると認めるとき(不登校重大事態)**



上記2つに分類されます。いずれも「**疑いがある**」と認められた時点で、重大事態として調査を開始しなくてはならないとされています。

3 小中学校のトイレに生理用品を設置へ

コロナ禍により生理用品を十分に手に入れることができない「生理の貧困」が全国的に問題となっており、他自治体では生理用品の無料配布や学校のトイレに設置する動きがありました。

私は、経済的な問題だけではなく、思春期の多感な時期への配慮も必要だと考え、6月の一般質問で提言しました。

最初の答弁としては「保健室での提供が基本」ということでありましたが、その後の教育委員会の働きかけにより2校で実証実験が行われました。**その結果、2022年度から小学校4年生以上・中学校のトイレに生理用品が設置されることになりました。**

市内唯一の電信浜海水浴場を守ろう

電信浜児童遊泳場は昭和42年からPTAを中心に運営されてきましたが、現在は学校統合や町会の高齢化等により、担い手不足に悩まされされていると運営委員会から相談を受けました。水遊びを通して海に親しむことが子どもたちの郷土愛を育てていくと思います。これからもこの海水浴場が続いていくために、運営委員会と一緒に私も取り組みます。



中央町

2021年7月～2022年3月21日まで「中央町たのしま横丁」が開催されてきました。80を超えるイベントが開催され、この地区に来るきっかけになったという声が多数寄せられました。2022年度には有志で「中央町たのしまさる会」を発足し、単発で終わらない、エリアマネジメント(※)を取り入れた活動がスタートしました。私もその一員として、中央町がますます楽しく笑顔になれる空間になるよう頑張ります。

※エリアマネジメント…特定のエリアを単位に、地域の価値を維持・向上させるために、民間(市民・事業者・地権者)が主体となって、まちづくりや地域経営(マネジメント)を積極的に行おうという取り組み



月1街宣やっています!

モルエ中島店様周辺にて、**滝口信喜北海道議会議員や会派メンバーと一緒に私も街頭演説をしています。見かけたらぜひ声をかけてください!!**

発行 滝口ひろ子と未来を創る会

〒051-0011 室蘭市中央町3丁目6-5 フルミチビル3F-B
TEL・FAX 0143-23-4650

メールアドレス

takihiro@crest.ocn.ne.jp

ホームページ

https://takihiro.jimdofree.com/



困っていること、
くらしの相談
お気軽にこちらまで



活動情報も
ホームページで
随時更新!



プロフィール

滝口 紘子 たきぐち ひろこ

43歳

〇型

- 学歴 / 室蘭栄高校、東京都立大学人文学部心理学科
- 職歴 / 岩手県遠野市役所、滝口信喜連合後援会
- 目指す社会 / 違いを認め合える多様性が当たり前の社会
- 今関心のある分野 / 格差、教育、コミュニティ政策、SDGs
- 好きな言葉 / 「大丈夫。心配するな、なんとかなる。」
- 好きな食べ物 / プリン、餃子
- 好きな動物 / パグ犬